

# 児童図書研究室ニュース

2017. 6

福島県立図書館 <http://www.library.fks.ed.jp/>

No. 94

## ■平成29年度子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体(個人)文部科学大臣表彰

この表彰は、子どもの読書活動において優れた実践を行っている学校・図書館・団体(個人)に対し、文部科学大臣がその実績をたたえ表彰するものです。平成29年度子どもの読書活動優秀実践校に、福島県では郡山市立喜久田小学校、いわき市立内町小学校、福島県伊達郡川俣町立福田小学校、いわき市立いわき総合図書館、只見町読書活動ボランティアが選ばれ、文部科学大臣に表彰されました。これまで表彰された学校・図書館・団体(個人)については、子ども読書の情報館(文部科学省のWebサイト) > 全国の取り組み事例 でご覧いただけます。

子ども読書の情報館 <http://www.kodomodokusyo.go.jp/>

## ■パンフレット『学校図書館の出番です』

第5次「学校図書館図書整備5か年計画」(2017年度～2021年度)が策定されたことから、パンフレット『学校図書館の出番です アクティブ・ラーニングの視点に立った学びに向けて』(公益財団法人文字・活字文化推進機構、公益社団法人全国学校図書館協議会、一般社団法人日本新聞協会、学校図書館整備推進会議 2017)が発行されました。第5次「学校図書館整備5か年計画」には、高等学校への新聞配備、学校司書の配置に係る経費が組み込まれています。

※パンフレットは学校図書館整備推進会議のWebサイトからダウンロードすることができます。

学校図書館整備推進会議 <http://www.gakuto-seibi.jp/>

『学校図書館の出番です アクティブ・ラーニングの視点に立った学びに向けて』

<http://www.gakuto-seibi.jp/pdfs/gakkotoshokan-pamphlet2017.pdf>

## ■「平成28年度 青少年のインターネット利用環境実態調査報告書」(内閣府 平成29年3月)

## ■「低年齢層の子供のインターネット利用環境実態調査」(内閣府 平成29年5月)

「青少年インターネット利用環境実態調査」は、青少年インターネット環境整備法が施行された平成21年度から、満10歳から満17歳までの青少年と、その青少年と同居する保護者を対象に実施されています。

青少年の80%がインターネットを利用しており、スマートフォンの普及が(小学生27%、中学生52%、高校生95%)進んでいます。青少年のインターネットの平日1日あたり平均利用時間は154分、スマートフォンの利用は1日平均146分(高校生は170分)となり、昨年度より増加しています。※小学生は満10歳以上の小学生です。また、平成29年1月には、0歳から満9歳の子どもの保護者を対象に、「低年齢層の子供のインターネット利用環境実態調査」が実施され、5月に公表されています。0歳から満9歳までの子どもの39%がいずれかの機器でインターネットを利用していることがわかりました。

※数値は四捨五入しました。

青少年のインターネット利用環境実態調査(内閣府) ※平成21年度以降の調査結果を見るることができます。

[http://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/chousa/net-jittai\\_list.html](http://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/chousa/net-jittai_list.html)

低年齢層の子供のインターネット利用環境実態調査(内閣府)

[http://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/chousa/net-jittai\\_child.html](http://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/chousa/net-jittai_child.html)

## ■子どもの本がつなぐスマイルプロジェクト 絵本はともだち

講師に藤田浩子さんをおまねきして、おはなしや手遊びをして遊びます。

2017年7月2日(日) 場所:喜多方市松山公民館 喜多方市松山町村松字桜清水1974

13:30～14:20 おはなしかい「おはなしかい いっしょにね」

絵本やわらべうた、手遊びなどをまじえた楽しいおはなしかいです。

子どもたちと一緒に心豊かな時間をどうぞ。

14:30～15:00 藤田さんとおはなし

講師の藤田浩子さんと読書活動ボランティアをされている方との意見交換会を予定しています。

子どもの読書活動ボランティアをされている方、これからしたいと考えている方、ぜひご参加ください。

お問合せ先:福島県立図書館 TEL:024-535-3218

子どもたちの「知りたい！」から

## ① 「放射線」 2011年以後に出版された資料からご案内します。

小学校3・4年生くらいから

請求記号

★ 調べてなつとく放射線 第1版	環境省福島環境再生事務所/[編]	環境省福島環境再生事務所	2014	543/カ
★ 調べてなつとくノート ホウシャ線ってなんだろう? 第3版	環境省福島環境再生事務所/[編]	環境省福島環境再生事務所	2013	LS543.4/K53/2

小学校5・6年生くらいから

やさしくわかる放射線 実験・観察で放射線を理解しよう! (子供の科学★サイエンスブックス)	山村 紳一郎/著 床次 真司/監修	誠文堂新光社	2013	539/ヤ
みんなが知りたい放射線の話 (ちしきのもり)	谷川 勝至/著	少年写真新聞社	2011	539/タ
放射線の大研究 見えない危険なエネルギー	原子力教育を考える会/監修	PHP研究所	2012	539/ケ
放射線がよくわかる本 (よくわかる原子力とエネルギー1)	野口邦和/監修	ポプラ社	2012	539/ヨ/1
小学生のための放射線副読本 ～放射線について学ぼう～		文部科学省	[2013]	539/ホ

中学生くらいから

よくわかる放射線・放射能の問題	矢沢サイエンスオフィス/編著	学研教育出版	2013	539/ヤ
目で見て分かる! 放射能と原発	澤田 哲生/監修	双葉社	2012	539/サ
ハンドブック原発事故と放射能 (岩波ジュニア新書)	山口 幸夫/著	岩波書店	2012	543/ヤ
原子力災害からいのちを守る科学 (岩波ジュニア新書)	小谷 正博, 小林 秀明, 山岸 悅子, 渡辺 範夫/著	岩波書店	2013	539/コ
中学生・高校生のための放射線副読本 ～放射線について考えよう～		文部科学省	[2013]	539/ホ

☆「小学生のための放射線副読本」、「中学生・高校生のための放射線副読本」は、文部科学省のウェブサイトでも見ることができます。

新しい放射線副読本(PDF版)[文部科学省] [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shuppan/sonota/attach/1344729.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shuppan/sonota/attach/1344729.htm)

☆DVD「放射線教育用 学習教材 平成26年度放射線教育推進支援事業」(福島県教育委員会) DVS375/H1/1 「放射線のおはなし」(小学校低学年用)、「放射線について知ろう」(小学校中学年用)、「身近にもある放射線」(小学校高学年用)、「放射線等についての学習資料」(中学校・高等学校用)が収録されています。

まんがで解説されているもの

放射線ってなあに? Science Window		科学技術振興機構	2013	539/ホ
★ まんが なすびのギモン 健康影響編 第1版	除染情報プラザ/[編]	環境省福島環境再生事務所	2014	493/ジ
★ まんが なすびのギモン 身の回りの放射性物質編 第2版	除染情報プラザ/[編]	環境省福島環境再生事務所	2015	493/ジ
★ まんが なすびのギモン 食品編 第1版	除染情報プラザ/[編]	環境省福島環境再生事務所	2015	493/ジ

★の印のある資料は除染情報プラザのウェブサイトからダウンロードできます。

除染情報プラザ>参考資料・リンク集

[http://josen.env.go.jp/plaza/materials\\_links/](http://josen.env.go.jp/plaza/materials_links/)

除染・放射線学習ツールとして、紙芝居のデータなども公開されています。

放射線について学習できる施設

コミュタン福島 (福島県環境創造センター交流棟)

<http://www.com-fukushima.jp/index.html> 〒963-7700 福島県田村郡三春町深作10番2号

放射線やふくしまの環境の現状に関する展示のほか、360度全球型シアターなどがあり、

放射線や環境問題を身近な視点から考え、理解することができる施設です。

ここで紹介した資料の他にも放射線について書かれたものが複数出版されています。